暑中お見舞い申し上げます

今年は梅雨入りが遅いなあと思っていましたが……。梅雨入りしても殆ど雨は降らずあっという間に梅雨が明け、連日猛暑が続いてます。（どうした地球！）

平成６年の大渇水では４ヶ月間も断水が続き市民生活に大きな打撃を与えました。行楽地の人出は大きく減り道後温泉の宿泊も半減、当社も大赤字となりました。コロナ・戦争・干ばつ等々、つくづく観光業は平和産業だと思い知らされます。

さて、先月は私の地元で「第一回松山くぼの町ホタル祭り」が開催されました。この祭りは２０年間続いていた『奥久谷ほたるまつり』を引き継ぐ形で、違う地区の窪野町の方々が一昨年前から計画してくれていました。しかし、コロナで２度中止そして今年やっと実施出来た次第です。

小雨決行でしたが当日は誰かさん（私?）のせいで本降りの雨。しかし、中村知事や野志市長にも来て頂ける事やケーブルテレビの放映もあるため、無茶を承知で決行しました。

しかし、私たちの心配はよそに何と市内から 500 名を超える来場がありました。おそらく来年はお天気となり何倍もの来場者になることでしょう。今年はよい予行練習が出来たと捉え、来年は万全な態勢で“おもてなし”をしたいと思います。

令和４年７月１日

（株）日本交通社

代表取締役社長 光田秀之